

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和7年2月分【廃棄物埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質・交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 11
3. 調査結果の概要	I - 12

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 8
3. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 17

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和7年2月の事後調査の概要は表-1に、調査地点の位置は図-1に示すとおりである。

表-1(1)事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 大気質)

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	2月1日~28日	通年連続

表-1(2)事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	2月20日	1回/月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表－１（３）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周(1)））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	2月1日～28日	連続測定
浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1点 内水 1点	放流水、内水 2月4日,13日,18日, 25日	1回/週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	放流水、内水 2月13日	1回/月
全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数		放流水、内水 2月13日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌群数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌群数は上層のみ調査	2月20日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)

表－１(４) 事後調査の概要(廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質(放流水、内水及び護岸外周(2)))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
<p>●健康項目等</p> <p>カドミウム</p> <p>全シアン</p> <p>鉛</p> <p>六価クロム</p> <p>砒素</p> <p>総水銀</p> <p>アルキル水銀</p> <p>PCB</p> <p>ジクロロメタン</p> <p>四塩化炭素</p> <p>1,2-ジクロロエタン</p> <p>1,1-ジクロロエチレン</p> <p>シス-1,2-ジクロロエチレン</p> <p>1,1,1-トリクロロエタン</p> <p>1,1,2-トリクロロエタン</p> <p>トリクロロエチレン</p> <p>テトラクロロエチレン</p> <p>1,3-ジクロロプロペン</p> <p>チウラム</p> <p>シマジン</p> <p>チオベンカルブ</p> <p>ベンゼン</p> <p>セレン</p> <p>フェノール類</p> <p>銅</p> <p>亜鉛</p> <p>溶解性鉄</p> <p>溶解性マンガン</p> <p>全クロム</p> <p>陰イオン界面活性剤</p> <p>有機燐</p> <p>ほう素</p> <p>ふっ素</p> <p>アンモニア等(アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物)</p> <p>1,4-ジオキサン</p> <p>クロロエチレン</p> <p>1,2-ジクロロエチレン</p>	<p>放流水 1点</p> <p>内水 1点</p> <p>(処理原水)</p> <p>護岸外周 3点×2層</p> <p>(護岸から30m)</p> <p>【19, 20, 21】</p> <p>上層:海面下1m</p> <p>下層:海底面上2m</p> <p>クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>2月13日</p> <p>護岸外周</p> <p>2月20日</p>	<p>放流水、内水</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>護岸外周</p> <p>4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p>
<p>ダイオキシン類</p>	<p>ダイオキシン類は上層のみ調査</p>	<p>放流水、内水</p> <p>2月13日</p> <p>護岸外周</p> <p>—</p>	<p>放流水 4回/年</p> <p>(5月、8月、11月、2月)</p> <p>内水 2回/年</p> <p>(8月、2月)</p> <p>護岸外周 1回/年</p> <p>(8月)</p>

表－1(5) 事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	6点(護岸から500m)×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層: 海面下1m 下層: 海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	2月20日	4回/年 (5月、8月、11月、2月)
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 1,4-ジオキサン			2回/年 (8月、2月)

表一(6) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (一般項目))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	2月20日	2回/年 (8月、2月)

表一(7) 事後調査の概要 (廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質 (処分場周辺))

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全燐(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】	2月20日	2回/年 (8月、2月)
●有害項目<含有量試験> アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン			

表－１（８）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波空気振動）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波空気振動音圧レベル	1点（大阪南港野鳥園）	—	2回／年 （4月、10月）

表－１（９）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点（大阪南港野鳥園）	—	2回／年 （8月、9月）

表－１（１０）事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質 二氧化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 :2点 【No.2、3】 堺基地周辺 :2点 【No.1、2】 泉大津基地周辺 :2点 【No.A、B】	2月1日～7日 2月12日～18日 2月14日～20日	1週間×4回／年 （5月、8月、11月、2月）
騒音 道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 :2点 【No.2、3】 堺基地周辺 :2点 【No.1、2】 泉大津基地周辺 :2点 【No.A、B】	—	2回／年 （操業時間帯に実施） （5月、11月）
振動 道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 :2点 【No.2、3】 堺基地周辺 :2点 【No.1、2】 泉大津基地周辺 :2点 【No.A、B】	—	2回／年 （操業時間帯に実施） （5月、11月）
交通量 廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 :3点 【No.1、2、4】 堺基地周辺 :4点 【No.1、2、3、4】 泉大津基地周辺 :3点 【No.A、B、C】	2月3日 2月13日 2月14日	4回／年 （操業時間帯に実施） （5月、8月、11月、2月）
悪臭 臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地周辺 :2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地周辺 :2点(風上、風下) 【No.5、6】 泉大津基地周辺 :2点(風上、風下) 【No.D1、D2】	—	2回／年 （6月、8月）

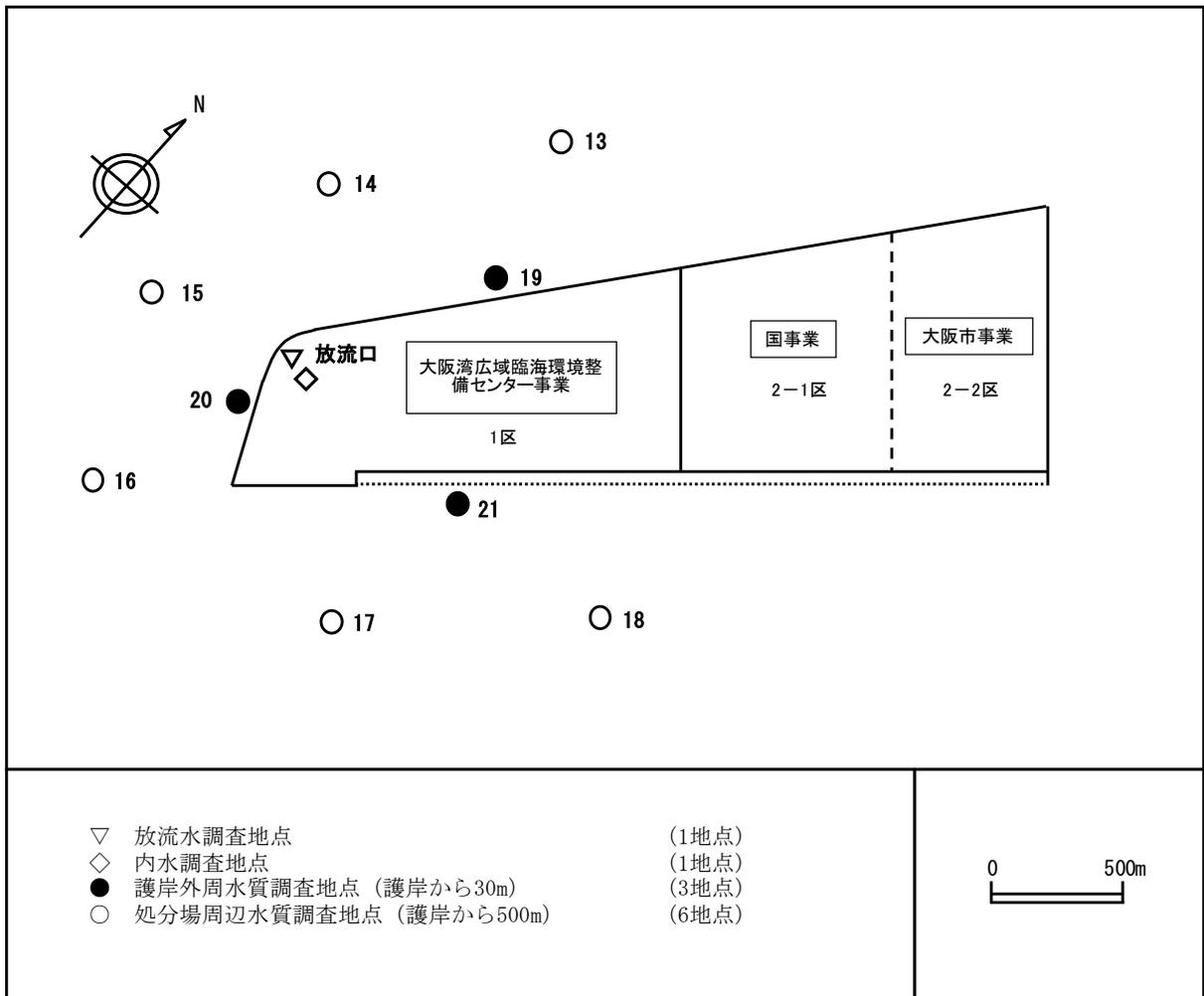


図-1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点

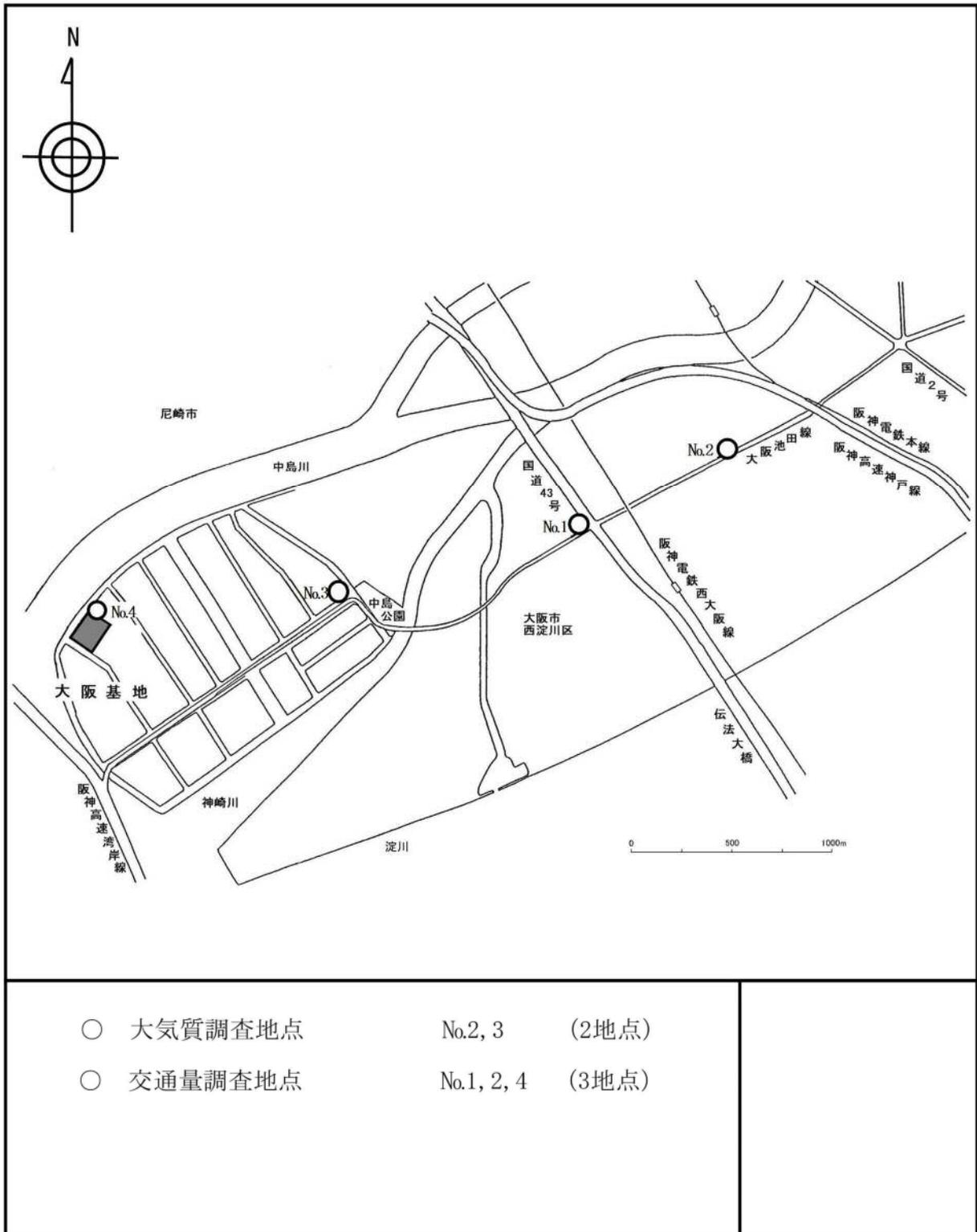


図-1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地周辺)

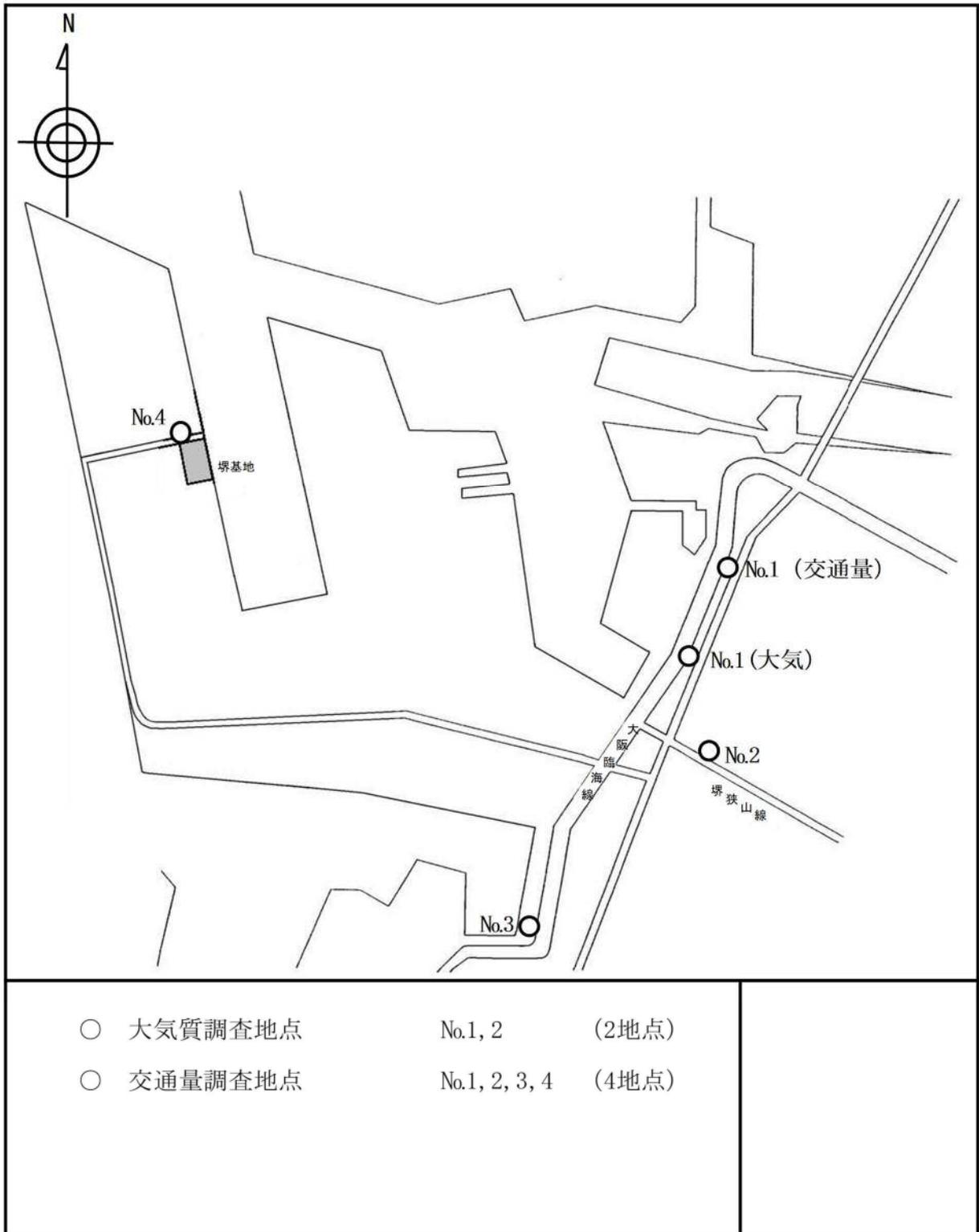
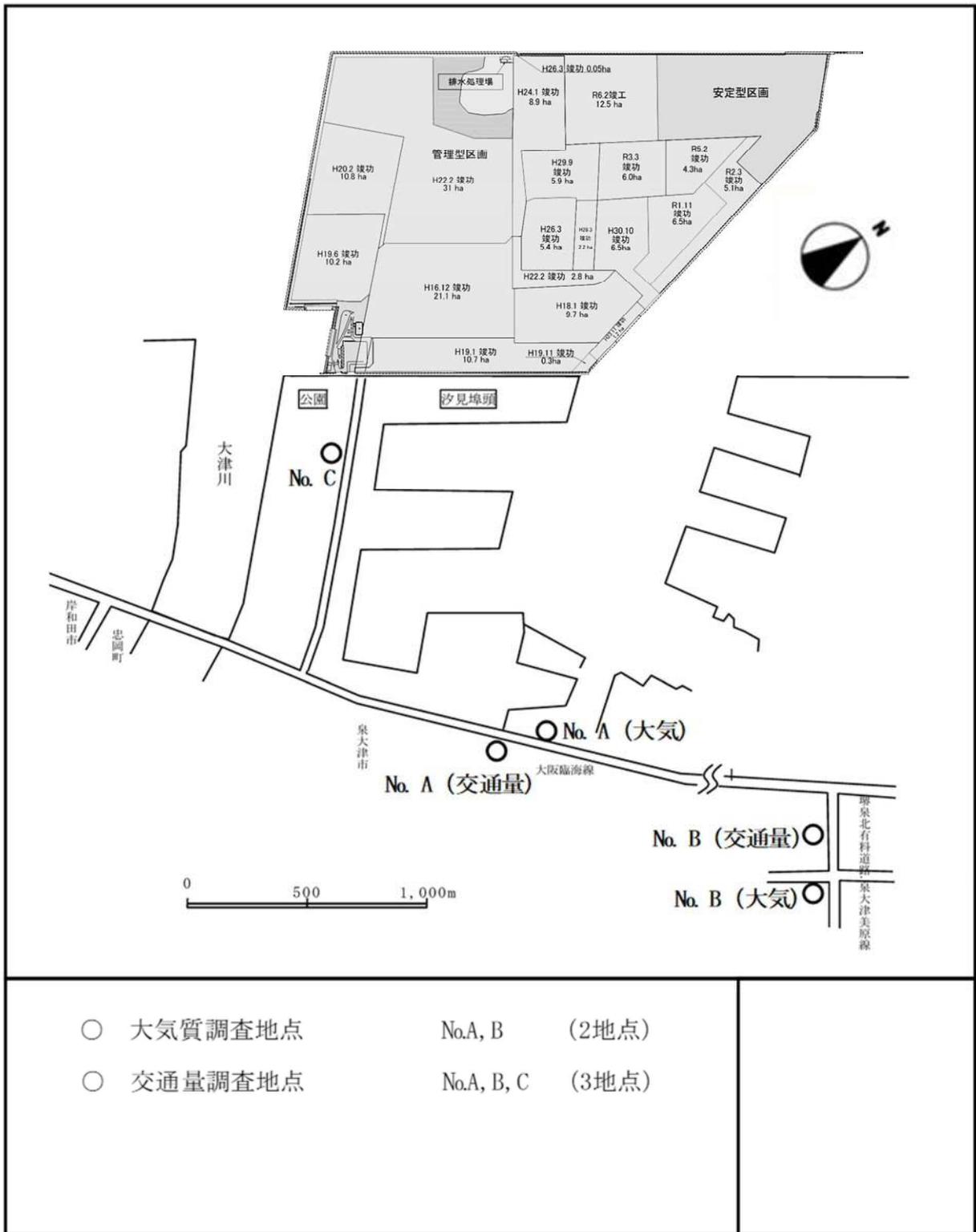


図-1(3) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(堺基地周辺)

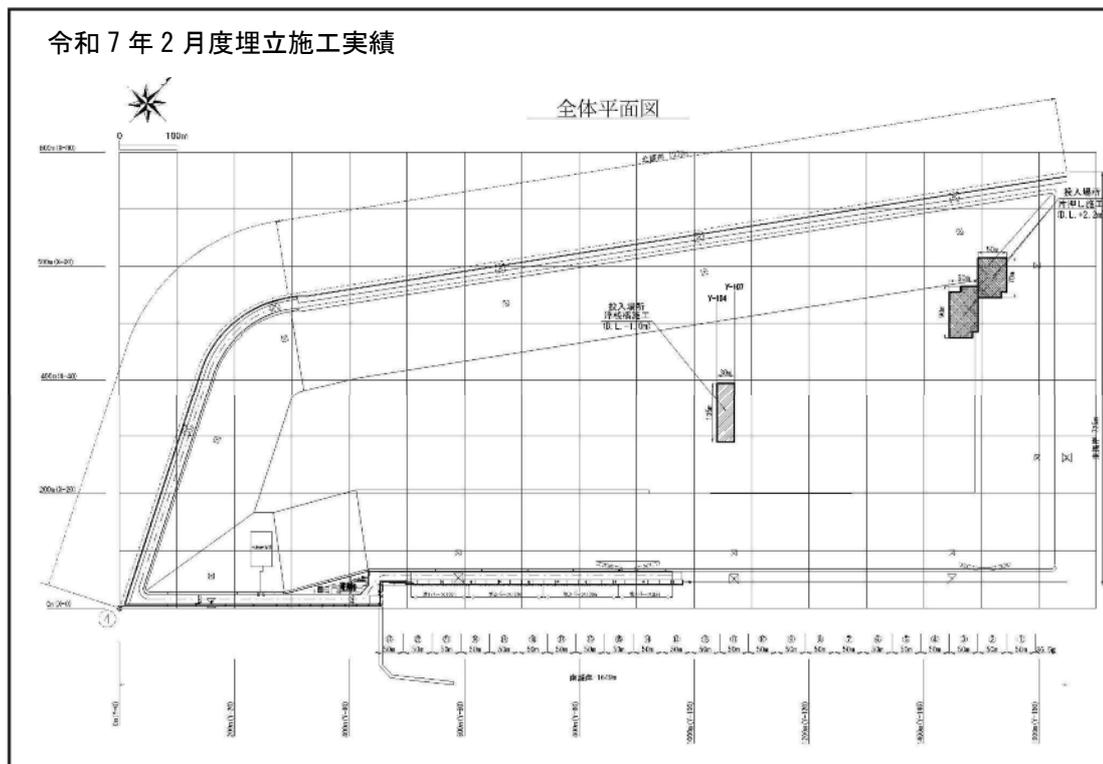


- | | | |
|-----------|------------|-------|
| ○ 大気質調査地点 | No.A, B | (2地点) |
| ○ 交通量調査地点 | No.A, B, C | (3地点) |

図一(4) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(泉大津基地周辺)

2. 工事の実施状況

令和7年2月の工事の実施状況は、図-2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
8,046,093.8	57.6

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図-2 工事の実施状況(大阪沖処分場平面図)

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

令和7年2月分【埋立中共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目

令和7年2月分【埋立中共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第6～10、12号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は0.9～5.0度(カリン) (平均値1.9度(カリン)) の範囲であった。

水温は7.0～10.4℃ (平均値8.7℃) の範囲であった。

pHは6.9～7.2の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは25.3～28.4mg/L (平均値26.9mg/L) の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値(90mg/L) 及び管理目標値(40mg/L) を下回っていた。

DOは7.1～8.1mg/L (平均値7.5mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SSは報告下限値未満(<1mg/L) ～2mg/L (平均値2mg/L) の範囲であり、全測定を通じて放流水の基準値(60mg/L) 及び管理目標値(50mg/L) を下回っていた。

FSSは全て報告下限値未満(<1mg/L) であった。

pHは7.0であり、放流水の基準値及び管理目標値(5.0以上9.0以下)の範囲内であった。

CODは31mg/Lであり、放流水の基準値(90mg/L) 及び管理目標値(40mg/L) を下回っていた。

T-Nは20mg/Lであり、放流水の基準値(120mg/L、日間平均60mg/L) 及び管理目標値(30mg/L) を下回っていた。

T-Pは0.03mg/Lであり、放流水の基準値(16mg/L、日間平均8mg/L) 及び管理目標値(4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満(<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値(鉱油類含有量5mg/L、動植物油脂類含有量30mg/L) を下回っていた。

大腸菌群数は0個/cm³であり、放流水の基準値及び管理目標値(日間平均3,000個/cm³以下) を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書(令和7年2月分【廃棄物埋立中調査②】)で報告する。

・内水

SSは5～8mg/L（平均値6mg/L）の範囲であった。

FSSは1～3mg/L（平均値2mg/L）の範囲であった。

pHは7.2、CODは32mg/L、T-Nは45mg/L、T-Pは0.08mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満（<0.5mg/L）、大腸菌群数は0個/cm³であった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和7年2月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

7) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で2～4mg/L、下層で3～4mg/Lの範囲であった。

イ) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は、上層及び下層ともに2～3mg/Lの範囲であった。

ウ) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8以上8.3以下】

水素イオン濃度（pH）は上層及び下層ともにいずれも8.4であり、全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点19～21（8.4）、下層の調査地点19～21（8.4）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点13～18）における水質調査の結果は、上層で8.0～8.7、下層で7.8～8.3であり、上層の調査地点19～21はこの範囲内であるが、下層の調査地点19～21は若干上回っていた。本調査の調査地点において、上層と下層の水温差が小さく、かつ上層および下層ともに溶存酸素量（DO）が高かったことから、水温躍層が崩壊し、上層と下層の海水が混合したと推察される。よって、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

エ) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で2.8～3.2mg/L、下層で2.1～3.7mg/Lの範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点19（3.2mg/L）及び調査地点20（3.1mg/L）、下層の調査地点19（3.7mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点13～18）における水質調査の結果は、上層で2.1～8.1mg/L、下層で1.5～3.3mg/Lであり、上層の調査地点19,20はこの範囲内であるが、下層の調査地点19は若干上回っていた。本調査の調査地点において、上層と下層の水温差が小さく、かつ上層および下層ともに溶存酸素量（DO）が高かったことから、水温躍層が崩壊し、上層と下層の海水が混合したと推察される。よって、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

わ) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 11~12mg/L、下層で 12~13mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

か) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.29~0.68mg/L、下層で 0.24~0.71mg/L の範囲であり、上層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 19 (0.68mg/L) 及び調査地点 20 (0.67mg/L)、下層の調査地点 19 (0.71mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.40~1.4mg/L、下層で 0.18~0.79mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

き) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.036~0.066mg/L、下層で 0.046~0.068mg/L の範囲であり、上層及び下層ともにほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 19 (0.066mg/L) 及び調査地点 20 (0.063mg/L)、下層の調査地点 19 (0.068mg/L) 及び調査地点 20 (0.067mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.033~0.18mg/L、下層で 0.014~0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

け) n-ヘキサン抽出物質 【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質はいずれも報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、全ての調査地点において環境基準に適合していた。

け) 大腸菌数

大腸菌数は $2.1 \times 10^1 \sim 2.2 \times 10^2$ CFU/100mL の範囲であった。

こ) 健康項目等

事後調査報告書 (令和 7 年 2 月分【廃棄物埋立中調査②】) で報告する。

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層でいずれも 1 度(カリン)、下層で 1~2 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質 (SS)

浮遊物質 (SS) は上層及び下層ともに 2~3mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質 (FSS)

不揮発性浮遊物質 (FSS) は上層でいずれも 2mg/L、下層で 2~3mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層でいずれも 8.4、下層で 8.2~8.4 の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13~18 (8.4)、下層の調査地点 13,14,16,17,18 (8.4) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 8.0~8.7、下層で 7.8~8.3 であり、上層の調査地点 13~18 はこの範囲内であるが、下層の調査地点 13,14,16,17,18 は若干上回っていた。本調査の調査地点において、上層と下層の水温差が小さく、かつ上層および下層ともに溶存酸素量 (DO) が高かったことから、水温躍層が崩壊し、上層と下層の海水が混合したと推察される。よって、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

5) 化学的酸素要求量 (COD) 【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量 (COD) は上層で 2.1~3.2mg/L、下層で 1.7~3.3mg/L の範囲であり、上層及び下層で一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 15 (3.2mg/L) 及び調査地点 16 (3.1mg/L)、下層の調査地点 13 (3.1mg/L) 及び調査地点 14 (3.3mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 2.1~8.1mg/L、下層で 1.5~3.3mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

6) 溶存酸素量 (DO) 【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量 (DO) は上層で 12~13mg/L、下層で 9.4~12mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

7) 全窒素 (T-N) 【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素 (T-N) は上層で 0.32~0.58mg/L、下層で 0.17~0.58mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

8) 全リン (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全リン (T-P) は上層で 0.030~0.058mg/L、下層で 0.031~0.053mg/L の範囲であり、上層及び下層で一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 15 (0.058mg/L)、下層の調査地点 13 (0.052mg/L) 及び調査地点 14 (0.053mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域 (調査地点 13~18) における水質調査の結果は、上層で 0.033~0.18mg/L、下層で 0.014~0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

9) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 5.3~10 μ g/L、下層で 4.8~10 μ g/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質はいずれも報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、全ての調査地点において環境基準に適合していた。

11) 大腸菌数

大腸菌数は 1.5×10^1 ~ 1.3×10^2 CFU/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

事後調査報告書（令和 7 年 2 月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

(3) 底質

1) 一般項目

事後調査報告書（令和 7 年 2 月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

2) 処分場周辺

事後調査報告書（令和 7 年 2 月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

(4) 騒音・低周波空気振動

2 月は実施せず。

(5) 悪臭

2 月は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地周辺

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 3.1m/sec であった。

4) 中島公園近傍の測定点 (No. 3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 3.7m/sec であった。

2) 堺基地周辺

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北西であり、平均風速は 1.3m/sec であった。

4) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 1.0m/sec であった。

3) 泉大津基地周辺

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 2.1m/sec であった。

4) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は南西であり、平均風速は 1.0m/sec であった。

(2) 騒音・振動

2月 は実施せず。

(3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

1) 大阪基地周辺

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 915～1,338 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 24 台/10hr で、総交通量(11,718 台/10hr)に占める割合は 0.2% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 954～1,202 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 6 台/10hr で、総交通量(10,860 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 98～220 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～58 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 227 台/10hr で、総交通量(1,607 台/10hr)に占める割合は 14.1% であった。

2) 堺基地周辺

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

時間交通量は 1,846～3,054 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～8 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 22 台/10hr で、総交通量(22,948 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

時間交通量は 1,027～1,806 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 6 台/10hr で、総交通量(13,962 台/10hr)に占める割合は 0.0% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.3)

時間交通量は 1,590～3,288 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～4 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 15 台/10hr で、総交通量(21,327 台/10hr)に占める割合は 0.1% であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺基地近傍の測定点 (No.4)

時間交通量は 0～50 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～42 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 203 台/9hr で、総交通量(245 台/9hr)に占める割合は 82.9% であった。

3) 泉大津基地周辺

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. A)

時間交通量は 1,927～3,186 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 5 台/10hr で、総交通量(23,789 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 泉大津美原線沿道の測定点 (No. B)

時間交通量は 602～912 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 3 台/10hr で、総交通量(7,563 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 泉大津基地近傍の測定点 (No. C)

時間交通量は 252～396 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0 台で、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 0 台/10hr で、総交通量(3,270 台/10hr)に占める割合は 0.0%であった。

(4) 悪臭

2月 は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

注) 1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質（SS）	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素（T-N）	120mg/L（日間平均 60mg/L）以下	30mg/L 以下
	全リン（T-P）	16mg/L（日間平均 8mg/L）以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量：5mg/L 以下 動植物油脂類含有量：30mg/L 以下	同左
	大腸菌群数	日間平均 3000 個/cm ³ 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 悪臭

項目	基準値
臭気指数	敷地境界線における規制基準：10 規制地域：大阪市の区域 ^{注1)} 、堺市の区域 ^{注2)} (泉大津市については、指導指針値 ^{注3)} の取り扱いである。)

- 注) 1. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準;大阪市(平成18年1月告示)
2. 悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準;堺市(平成19年11月告示)
3. 泉大津市悪臭公害防止指導要綱;泉大津市(昭和59年3月公布)
※ なお、大阪府の大気環境に関する生活環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度」となっている。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月・水質（処分場周辺））

項目		区分	廃棄物等受入前調査 (平成20年5,8,11月、平成21年2,5,8月) 処分場周辺（調査地点13～18）	
			最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [-]	上層	8.0 ～ 8.7 (19/36)	—	
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/36)	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ～ 8.1 (26/36)	4.3 ～ 5.8 (6/6)	
	下層	1.5 ～ 3.3 (3/36)	2.4 ～ 3.0 (0/6)	
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ～ 12 (0/36)	9.1 ～ 9.8	
	下層	1.9 ～ 9.5 (9/36)	5.8 ～ 7.0	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ～ <0.5 (0/36)	<0.5 ～ <0.5	
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ～ 1.4	0.65 ～ 0.92 (6/6)	
	下層	0.18 ～ 0.79	0.32 ～ 0.44 (0/6)	
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ～ 0.18	0.067 ～ 0.097 (6/6)	
	下層	0.014 ～ 0.16	0.034 ～ 0.075 (4/6)	

注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点13～18におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
 2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
 3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小～最大を示す。

II 事後調查結果

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））[令和7年2月分]

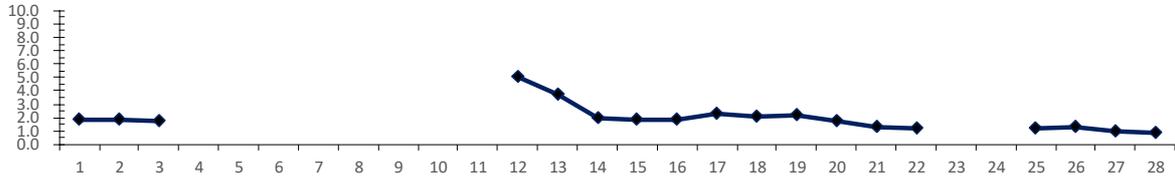
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	0.9	～	5.0	1.9
水温	[℃]	7.0	～	10.4	8.7
pH	[－]	6.9	～	7.2	7.1
COD	[mg/L]	25.3	～	28.4	26.9
DO	[mg/L]	7.1	～	8.1	7.5

特記事項		
2/3(月)	8:00	水処理設備停止。
2/12(水)	15:15	放流運転再開。
2/22(土)	22:15	水処理設備停止。
2/25(火)	8:15	放流運転再開。

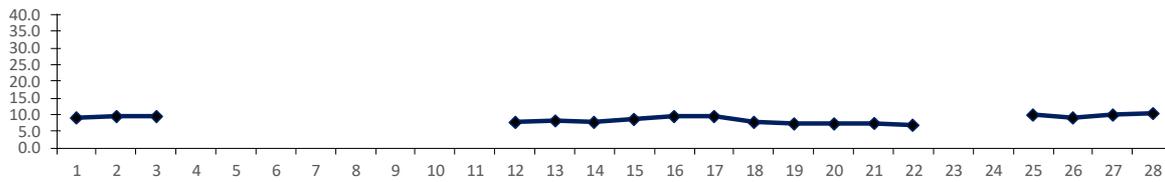
水質様式第7号

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和7年2月分]

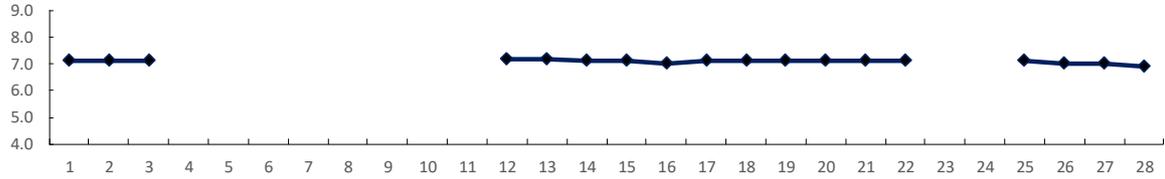
濁度 [度(カリン)]



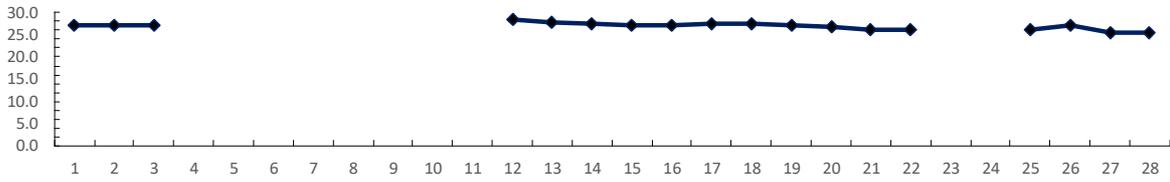
水温 [°C]



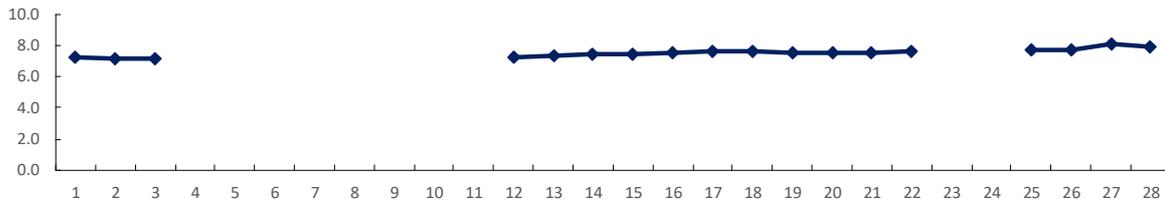
水素イオン濃度(pH) [-]



化学的酸素要求量(COD) [mg/L]



溶存酸素量(DO) [mg/L]



2/3(月) 8:00	水処理設備停止。
2/12(水) 15:15	放流運転再開。
2/22(土) 22:15	水処理設備停止。
2/25(火) 8:15	放流運転再開。

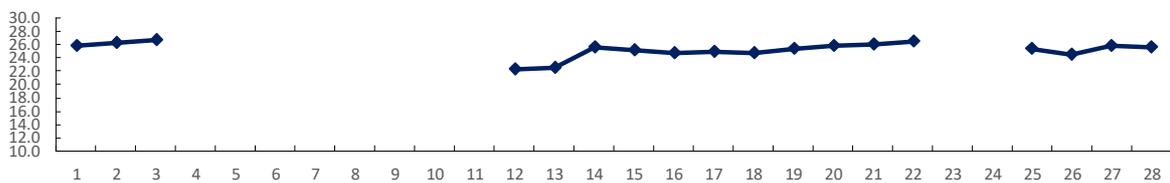
【参考】（自主検査）

T-N 連続測定器による水質調査結果（放流水）

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和7年2月分]

項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
全窒素	[mg/L]	22.3	～	26.7	25.2

全窒素(T-N) [mg/L]



- 2/3(月) 8:00 水処理設備停止。
- 2/12(水) 15:15 放流運転再開。
- 2/22(土) 22:15 水処理設備停止。
- 2/25(火) 8:15 放流運転再開。

水質調査結果（放流水、内水①）[令和7年2月分]

調査日	区分	放流水			内水		
	項目	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
2/4	(火)	10:00	—	—	9:40	6	2
2/13	(木)	10:00	2	< 1	10:15	5	1
2/18	(火)	10:00	< 1	< 1	9:40	8	3
2/25	(火)	10:10	2	< 1	9:40	6	2
	平均値	—	2	< 1	—	6	2
	最小値	—	< 1	< 1	—	5	1
	最大値	—	2	< 1	—	8	3

特記事項

2/4 (火) 還流運転

水質様式第9号

水質調査結果（放流水、内水②）[令和7年2月分]

調査日：令和7年2月13日

項目	区分	放流水	内水
		時刻	10:00
pH	[-]	7.0(19°C)	7.2(18°C)
COD	[mg/L]	31	32
T-N	[mg/L]	20	45

特記事項

水質様式第10号

水質調査結果（放流水、内水③）[令和7年2月分]

調査日：令和7年2月13日

項目	区分	放流水	内水
		時刻	10:00
T-P	[mg/L]	0.03	0.08
n-ヘキサン抽出物質	[mg/L]	< 0.5	< 0.5
	鉍油類含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
	動植物油脂含有量 [mg/L]	< 0.5	< 0.5
大腸菌群数	[個/cm ³]	0	0

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）[令和 7 年 2 月分]

調査日：令和7年2月20日

項目	調査点			最小値	～	最大値	平均値	
	19	20	21					
時刻	8:52	9:23	10:05	-			-	
透明度 [m]	1.9	2.3	4.3	1.9	～	4.3	2.8	
水温 [°C]	6.9	7.1	8.3	6.9	～	8.3	7.4	
	8.4	8.7	8.7	8.4	～	8.7	8.6	
塩分 [-]	26.4	27.0	30.6	26.4	～	30.6	28.0	
	31.5	31.9	31.9	31.5	～	31.9	31.8	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	4	4	2	2	～	4	3	
	4	3	3	3	～	4	3	
不揮発性浮遊物質量 (FSS) [mg/L]	3	3	2	2	～	3	3	
	3	3	2	2	～	3	3	
水素イオン濃度 (pH) [-]	8.4	8.4	8.4	8.4	～	8.4	8.4	
	8.4	8.4	8.4	8.4	～	8.4	8.4	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	3.2	3.1	2.8	2.8	～	3.2	3.0	
	3.7	2.5	2.1	2.1	～	3.7	2.8	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	11	12	11	11	～	12	11
		13	12	12	12	～	13	12
	飽和度 [%]	108	118	114	108	～	118	113
		136	127	127	127	～	136	130
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.68	0.67	0.29	0.29	～	0.68	0.55	
	0.71	0.43	0.24	0.24	～	0.71	0.46	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.066	0.063	0.036	0.036	～	0.066	0.055	
	0.068	0.067	0.046	0.046	～	0.068	0.060	
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5	
大腸菌数 [CFU/100mL]	2.2×10^2	1.5×10^2	2.1×10^1	2.1×10^1	～	2.2×10^2	1.3×10^2	

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

水質調査結果（処分場周辺①）〔令和 7 年 2 月分〕

調査日：令和7年2月20日

項目	調査点						最小値 ~ 最大値	平均値
	13	14	15	16	17	18		
時刻	8:36	9:06	9:00	9:36	9:51	10:16	-	-
透明度 [m]	2.3	2.2	3.6	2.6	3.4	3.5	2.2 ~ 3.6	2.9
水温 [°C]	7.2	8.7	7.7	7.2	8.0	8.2	7.2 ~ 8.7	7.8
塩分 [-]	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7	8.7 ~ 8.7	8.7
	27.8	27.8	28.0	28.0	30.0	30.3	27.8 ~ 30.3	28.7
濁度 [度(カリン)]	31.9	32.0	32.0	32.0	32.0	31.9	31.9 ~ 32.0	32.0
	1	1	1	1	1	1	1 ~ 1	1
浮遊物質 (SS) [mg/L]	1	1	1	2	1	2	1 ~ 2	1
	3	3	3	3	2	2	2 ~ 3	3
不揮発性浮遊物質 (FSS) [mg/L]	3	3	3	3	2	2	2 ~ 3	3
	2	2	2	2	2	2	2 ~ 2	2
水素イオン濃度 (pH) [-]	2	2	3	2	2	2	2 ~ 3	2
	2	2	3	2	2	2	2 ~ 3	2
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4	8.4 ~ 8.4	8.4
	8.4	8.4	8.2	8.4	8.4	8.4	8.2 ~ 8.4	8.4
溶存酸素量 (DO) 濃度 [mg/L]	2.7	2.8	3.2	3.1	2.8	2.1	2.1 ~ 3.2	2.8
	3.1	3.3	1.7	2.6	2.5	2.5	1.7 ~ 3.3	2.6
飽和度 [%]	12	12	12	13	12	12	12 ~ 13	12
	9.8	11	9.4	12	12	12	9.4 ~ 12	11
全窒素 (T-N) [mg/L]	119	123	121	129	123	124	119 ~ 129	123
	103	116	99	127	127	127	99 ~ 127	117
全リン (T-P) [mg/L]	0.52	0.55	0.58	0.55	0.32	0.32	0.32 ~ 0.58	0.47
	0.58	0.58	0.17	0.51	0.30	0.32	0.17 ~ 0.58	0.41
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	0.030	0.049	0.058	0.049	0.035	0.049	0.030 ~ 0.058	0.045
	0.052	0.053	0.034	0.047	0.031	0.041	0.031 ~ 0.053	0.043
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	8.1	9.2	10	8.0	5.6	5.3	5.3 ~ 10	7.7
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	9.3	10	10	9.4	5.8	4.8	4.8 ~ 10	8.2
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5 ~ <0.5	<0.5
大腸菌数 [CFU/100mL]	1.3×10 ²	1.1×10 ²	1.5×10 ¹	1.2×10 ²	3.4×10 ¹	2.2×10 ¹	1.5×10 ¹ ~ 1.3×10 ²	7.2×10 ¹

注) 上段：上層（海面下1m）
 下段：下層（海底面上2m）
 但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表（大阪基地周辺）〔令和7年2月分〕

測定点		No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備考			

大気質測定結果総括表（堺基地周辺）〔令和7年2月分〕

測定点		No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備考			

大気質測定結果総括表（泉大津基地周辺）〔令和7年2月分〕

測定点		No. A	No. B
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）	0	0
	測定時間数（時間）	168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）	0	0
備考			

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1(土)	0.001	0.002	0.003	0.005
	2(日)	0.000	0.001	0.003	0.003
	3(月)	0.001	0.002	0.004	0.009
	4(火)	0.001	0.003	0.003	0.004
	5(水)	0.001	0.003	0.003	0.004
	6(木)	0.002	0.003	0.003	0.004
	7(金)	0.002	0.003	0.003	0.004
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(ppm)		0.001		0.003	
日平均値の最高値(ppm)		0.002		0.004	
1時間値の最高値(ppm)		0.003		0.009	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(堺基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12(水)	0.003	0.005	0.001	0.002
	13(木)	0.003	0.004	0.001	0.001
	14(金)	0.005	0.010	0.002	0.006
	15(土)	0.004	0.006	0.002	0.005
	16(日)	0.005	0.010	0.002	0.007
	17(月)	0.004	0.007	0.002	0.005
	18(火)	0.004	0.005	0.002	0.005
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(ppm)		0.004		0.002	
日平均値の最高値(ppm)		0.005		0.002	
1時間値の最高値(ppm)		0.010		0.007	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化硫黄測定結果(泉大津基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14(金)	0.003	0.005	0.004	0.006
	15(土)	0.003	0.006	0.004	0.006
	16(日)	0.004	0.008	0.006	0.010
	17(月)	0.003	0.004	0.004	0.006
	18(火)	0.002	0.004	0.003	0.005
	19(水)	0.002	0.003	0.003	0.004
	20(木)	0.002	0.004	0.003	0.006
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(ppm)		0.003		0.004	
日平均値の最高値(ppm)		0.004		0.006	
1時間値の最高値(ppm)		0.008		0.010	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数(時間)		0		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数(日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 11 号（廃棄物搬入施設関連）

一酸化窒素測定結果(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (土)	0.008	0.030	0.012	0.040
	2 (日)	0.001	0.002	0.002	0.003
	3 (月)	0.009	0.037	0.017	0.068
	4 (火)	0.004	0.011	0.004	0.009
	5 (水)	0.004	0.013	0.004	0.010
	6 (木)	0.005	0.015	0.005	0.011
	7 (金)	0.005	0.016	0.007	0.025
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.005		0.007	
日平均値の最高値 (ppm)		0.009		0.017	
1時間値の最高値 (ppm)		0.037		0.068	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(堺基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12 (水)	0.016	0.038	0.017	0.048
	13 (木)	0.012	0.023	0.007	0.012
	14 (金)	0.018	0.046	0.019	0.047
	15 (土)	0.010	0.021	0.009	0.022
	16 (日)	0.005	0.010	0.005	0.009
	17 (月)	0.011	0.039	0.008	0.019
	18 (火)	0.013	0.036	0.010	0.028
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.012		0.011	
日平均値の最高値 (ppm)		0.018		0.019	
1時間値の最高値 (ppm)		0.046		0.048	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(泉大津基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (金)	0.033	0.114	0.007	0.027
	15 (土)	0.030	0.141	0.011	0.038
	16 (日)	0.007	0.013	0.004	0.006
	17 (月)	0.014	0.065	0.004	0.008
	18 (火)	0.009	0.024	0.007	0.023
	19 (水)	0.014	0.036	0.008	0.023
	20 (木)	0.019	0.109	0.005	0.011
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.018		0.007	
日平均値の最高値 (ppm)		0.033		0.011	
1時間値の最高値 (ppm)		0.141		0.038	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No. 2		No. 3	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	1 (土)	0.021	0.039	0.022	0.046
	2 (日)	0.006	0.010	0.004	0.008
	3 (月)	0.017	0.039	0.019	0.043
	4 (火)	0.010	0.016	0.009	0.016
	5 (水)	0.009	0.021	0.009	0.020
	6 (木)	0.012	0.030	0.012	0.026
	7 (金)	0.012	0.026	0.013	0.027
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.012		0.013	
日平均値の最高値 (ppm)		0.021		0.022	
1時間値の最高値 (ppm)		0.039		0.046	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(堺基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No. 1		No. 2	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	12 (水)	0.035	0.049	0.033	0.045
	13 (木)	0.021	0.036	0.017	0.031
	14 (金)	0.031	0.043	0.027	0.039
	15 (土)	0.026	0.037	0.024	0.036
	16 (日)	0.019	0.029	0.017	0.024
	17 (月)	0.019	0.040	0.017	0.029
	18 (火)	0.020	0.034	0.018	0.029
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.024		0.022	
日平均値の最高値 (ppm)		0.035		0.033	
1時間値の最高値 (ppm)		0.049		0.045	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果(泉大津基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No. A		No. B	
項目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)	日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日 別 値	14 (金)	0.028	0.044	0.017	0.034
	15 (土)	0.028	0.053	0.020	0.036
	16 (日)	0.018	0.031	0.013	0.026
	17 (月)	0.017	0.045	0.010	0.021
	18 (火)	0.013	0.023	0.011	0.025
	19 (水)	0.019	0.028	0.013	0.022
	20 (木)	0.021	0.047	0.012	0.025
有効測定日数 (日)		7		7	
測定時間 (時間)		168		168	
期間平均値 (ppm)		0.020		0.014	
日平均値の最高値 (ppm)		0.028		0.020	
1時間値の最高値 (ppm)		0.053		0.036	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No. 2			No. 3		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日別値	1 (土)	0.029	73.0	0.067	0.034	65.3	0.082
	2 (日)	0.007	85.5	0.011	0.006	73.8	0.011
	3 (月)	0.025	66.0	0.076	0.036	52.7	0.111
	4 (火)	0.014	70.3	0.027	0.012	68.8	0.023
	5 (水)	0.013	70.9	0.034	0.013	69.5	0.029
	6 (木)	0.018	69.5	0.042	0.017	69.6	0.035
	7 (金)	0.017	69.9	0.042	0.020	64.1	0.048
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.018			0.020		
日平均値の最高値 (ppm)		0.029			0.036		
1時間値の最高値 (ppm)		0.076			0.111		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		70.8			63.5		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(堺基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No. 1			No. 2		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日別値	12 (水)	0.051	68.4	0.078	0.049	66.4	0.089
	13 (木)	0.033	64.6	0.049	0.024	71.4	0.042
	14 (金)	0.048	63.4	0.087	0.046	58.7	0.086
	15 (土)	0.035	72.4	0.052	0.033	73.3	0.053
	16 (日)	0.024	79.3	0.035	0.022	76.8	0.032
	17 (月)	0.030	64.5	0.079	0.025	66.4	0.048
	18 (火)	0.032	61.1	0.070	0.028	63.9	0.056
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.036			0.032		
日平均値の最高値 (ppm)		0.051			0.049		
1時間値の最高値 (ppm)		0.087			0.089		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		67.1			67.1		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(泉大津基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.A			No.B		
項目		日平均値		1時間値の最高値 (ppm)	日平均値		1時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ / (NO+NO ₂) (%)	
日別値	14 (金)	0.061	46.5	0.158	0.024	71.3	0.056
	15 (土)	0.058	47.6	0.194	0.032	64.9	0.071
	16 (日)	0.025	73.0	0.039	0.017	76.3	0.031
	17 (月)	0.031	55.0	0.110	0.015	70.7	0.028
	18 (火)	0.022	59.0	0.047	0.017	61.8	0.048
	19 (水)	0.033	56.7	0.064	0.021	63.4	0.045
	20 (木)	0.039	53.0	0.156	0.018	69.6	0.034
有効測定日数 (日)		7			7		
測定時間 (時間)		168			168		
期間平均値 (ppm)		0.038			0.020		
日平均値の最高値 (ppm)		0.061			0.032		
1時間値の最高値 (ppm)		0.194			0.071		
期間平均値 NO ₂ /(NO+NO ₂) (%)		53.4			67.9		

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. NO₂/(NO+NO₂)の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂/(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和) /
(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.2		No.3	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	1(土)	0.038	0.052	0.033	0.058
	2(日)	0.009	0.022	0.007	0.025
	3(月)	0.012	0.020	0.012	0.029
	4(火)	0.006	0.015	0.008	0.017
	5(水)	0.006	0.020	0.007	0.015
	6(木)	0.006	0.017	0.008	0.016
	7(金)	0.007	0.020	0.006	0.016
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(mg/m ³)		0.012		0.012	
日平均値の最高値(mg/m ³)		0.038		0.033	
1時間値の最高値(mg/m ³)		0.052		0.058	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(堺基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.1		No.2	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	12(水)	0.017	0.031	0.016	0.040
	13(木)	0.011	0.040	0.013	0.050
	14(金)	0.014	0.027	0.013	0.032
	15(土)	0.013	0.028	0.014	0.032
	16(日)	0.027	0.049	0.026	0.049
	17(月)	0.014	0.041	0.014	0.049
	18(火)	0.006	0.016	0.004	0.021
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(mg/m ³)		0.015		0.014	
日平均値の最高値(mg/m ³)		0.027		0.026	
1時間値の最高値(mg/m ³)		0.049		0.050	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

浮遊粒子状物質測定結果(泉大津基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.A		No.B	
項目		日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	14(金)	0.015	0.037	0.014	0.023
	15(土)	0.013	0.026	0.015	0.034
	16(日)	0.024	0.047	0.019	0.031
	17(月)	0.017	0.033	0.014	0.030
	18(火)	0.007	0.016	0.009	0.031
	19(水)	0.007	0.014	0.007	0.009
	20(木)	0.004	0.014	0.008	0.031
有効測定日数(日)		7		7	
測定時間(時間)		168		168	
期間平均値(mg/m ³)		0.012		0.012	
日平均値の最高値(mg/m ³)		0.024		0.019	
1時間値の最高値(mg/m ³)		0.047		0.034	
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数(時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数(日)		0		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速)(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.2				No.3			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	1(土)	1.0	2.0	N, NNE	NNE	1.2	3.0	NE	NE
	2(日)	2.0	3.0	N	N	2.5	4.0	ENE	ENE
	3(月)	2.2	4.6	W	W	2.7	4.7	WSW	WSW
	4(火)	4.6	6.4	WSW	W	5.1	6.9	WSW	WSW
	5(水)	4.5	6.4	W	W	5.5	7.9	WSW	W
	6(木)	4.0	5.6	WSW	W	4.6	7.0	WSW	W
	7(金)	3.6	5.9	WSW	W	4.0	7.1	WSW	W
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		3.1				3.7			
期間最大風速(m/s)		6.4				7.9			
期間最多風向(16方位)		W				W			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(堺基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.1				No.2			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	12(水)	1.0	2.0	ENE	E	0.7	1.8	NNE	NNE
	13(木)	1.9	3.6	NE	N	1.7	2.8	NNE	NNE
	14(金)	1.2	1.8	NW, WNW	NW	0.9	1.5	WSW, WNW	WNW
	15(土)	0.9	1.7	NNE	SSE	0.5	1.3	NNE	N
	16(日)	0.8	1.7	WNW	WNW	0.7	1.6	W	W
	17(月)	1.8	2.8	NW	NW	1.5	3.0	W	W
	18(火)	1.6	2.5	WNW	NW	1.2	2.1	W, WNW	WNW
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		1.3				1.0			
期間最大風速(m/s)		3.6				3.0			
期間最多風向(16方位)		NW				NNE			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果(風向・風速)(泉大津基地周辺)[令和7年2月分]

測定点		No.A				No.B			
項目		風速			最多 風向 16方位	風速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速			平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	14(金)	1.2	3.0	WSW	W	0.8	1.6	SW	S
	15(土)	1.0	2.3	E	E	0.8	2.1	NNW	NNW
	16(日)	1.2	3.1	W	WSW	0.6	2.1	NNW	SW
	17(月)	3.9	6.5	W	W	1.5	2.9	NNW	SW
	18(火)	3.3	4.4	W	W	1.3	2.1	NNW	N
	19(水)	2.5	4.3	W	W	1.2	2.6	NNW	NNW
	20(木)	2.0	3.8	WSW	W	1.1	1.9	SW	SSW
有効測定日数(日)		7				7			
測定時間(時間)		168				168			
期間平均風速(m/s)		2.1				1.0			
期間最大風速(m/s)		6.5				2.9			
期間最多風向(16方位)		W				SW			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

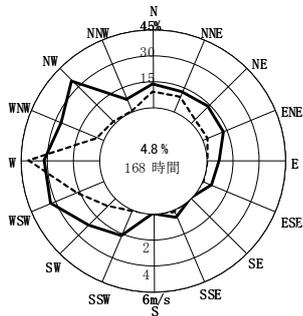
測定点: No.2

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		16	6	5	1	1	—	2	—	1	10	27	66	7	2	1	15	8	168
頻度 (%)		9.5	3.6	3.0	0.6	0.6	—	1.2	—	0.6	6.0	16.1	39.3	4.2	1.2	0.6	8.9	4.8	—
平均風速(m/s)		1.6	1.8	1.7	1.0	0.8	—	0.6	—	2.1	2.8	4.2	4.1	3.4	4.5	1.0	1.8	0.2	—

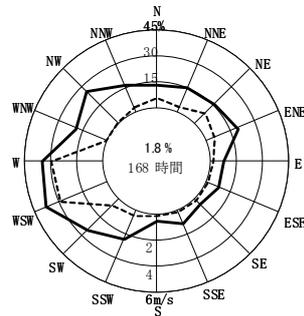
測定点: No.3

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		5	14	8	2	1	2	2	1	5	9	48	49	2	2	5	10	3	168
頻度 (%)		3.0	8.3	4.8	1.2	0.6	1.2	1.2	0.6	3.0	5.4	28.6	29.2	1.2	1.2	3.0	6.0	1.8	—
平均風速(m/s)		2.0	2.1	2.5	1.0	1.0	0.5	1.1	0.5	2.3	3.3	5.0	4.6	2.5	3.4	2.2	1.8	0.2	—

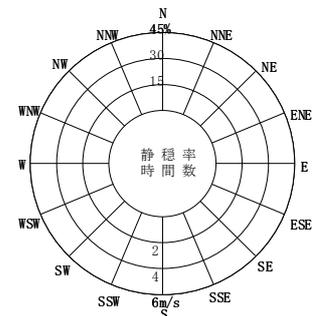
測定点: No.2



測定点: No.3



凡例



風配図(大阪基地周辺)[令和7年2月分]

風向別出現頻度及び風向別平均風速(堺基地周辺)[令和7年2月分]

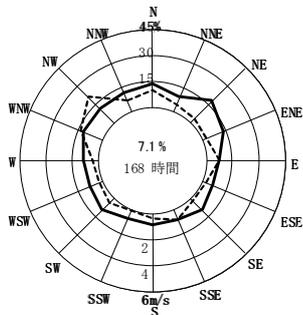
測定点: No.1

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		7	5	4	12	5	3	11	5	2	7	4	6	23	35	11	16	12	168
頻度 (%)		4.2	3.0	2.4	7.1	3.0	1.8	6.5	3.0	1.2	4.2	2.4	3.6	13.7	20.8	6.5	9.5	7.1	—
平均風速(m/s)		1.2	2.3	1.7	1.0	0.9	1.2	0.9	0.9	0.8	1.3	1.1	1.2	1.6	1.5	1.5	1.8	0.2	—

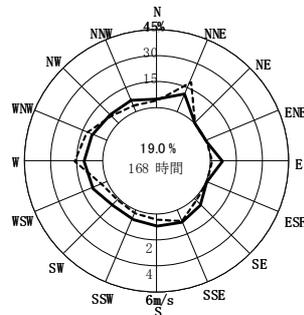
測定点: No.2

項目	方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数		32	—	—	1	—	2	10	5	3	2	6	27	22	11	7	8	32	168
頻度 (%)		19.0	—	—	0.6	—	1.2	6.0	3.0	1.8	1.2	3.6	16.1	13.1	6.5	4.2	4.8	19.0	—
平均風速(m/s)		1.5	—	—	0.9	—	0.6	0.9	0.9	0.7	0.7	1.2	1.5	1.3	1.0	1.0	0.7	0.2	—

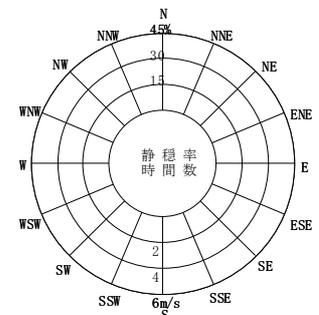
測定点: No.1



測定点: No.2



凡例



風配図(堺基地周辺)[令和7年2月分]

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速（泉大津基地周辺）[令和7年2月分]

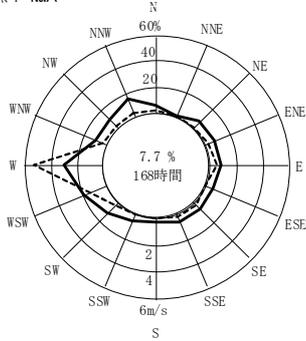
測定点：No.A

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	—	1	4	11	1	5	5	1	1	4	24	86	3	3	4	2	13	168
頻度 (%)	—	0.6	2.4	6.5	0.6	3.0	3.0	0.6	0.6	2.4	14.3	51.2	1.8	1.8	2.4	1.2	7.7	—
平均風速(m/s)	—	0.7	0.9	1.0	0.8	0.8	0.7	0.4	0.6	1.3	2.0	3.1	1.0	0.9	1.5	0.5	0.2	—

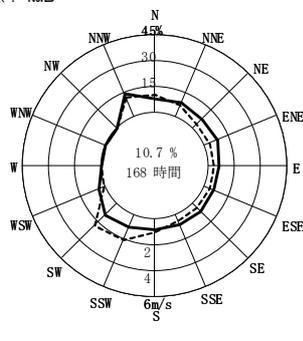
測定点：No.B

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	12	6	5	5	5	5	6	12	26	30	1	—	—	—	20	17	18	168
頻度 (%)	7.1	3.6	3.0	3.0	3.0	3.0	3.6	7.1	15.5	17.9	0.6	—	—	—	11.9	10.1	10.7	—
平均風速(m/s)	1.2	0.9	1.1	0.8	0.7	0.8	0.8	0.8	1.0	1.2	0.5	—	—	—	1.9	1.1	0.2	—

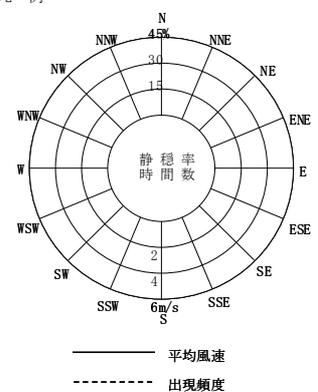
測定点：No.A



測定点：No.B



凡例



風配図（泉大津基地周辺）[令和7年2月分]

交通量様式第1号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地周辺）[令和7年2月分]

調査日時：令和7年2月3日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	6,071	5,647	11,718	24	0.2
No.2	3,390	7,470	10,860	6	0.1
No.3	—	—	—	—	—
No.4	619	988	1,607	227	14.1

交通量調査結果総括表（堺基地周辺）[令和7年2月分]

調査日時：令和7年2月13日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.1	9,388	13,560	22,948	22	0.1
No.2	3,972	9,990	13,962	6	0.0
No.3	8,274	13,053	21,327	15	0.1
No.4	188	57	245	203	82.9

注：調査地点No.4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果総括表（泉大津基地周辺）[令和7年2月分]

調査日時：令和7年2月14日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No.A	8,393	15,396	23,789	5	0.0
No.B	3,609	3,954	7,563	3	0.0
No.C	1,458	1,812	3,270	0	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和7年2月3日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	204	576	780	0	26.2	0.0	210	198	408	0	51.5	0.0	414	774	1,188	0	34.8	0.0
09:00～	404	349	753	3	53.7	0.4	356	138	494	2	72.1	0.4	760	487	1,247	5	60.9	0.4
10:00～	457	264	721	1	63.4	0.1	325	126	451	1	72.1	0.2	782	390	1,172	2	66.7	0.2
11:00～	386	270	656	2	58.8	0.3	259	204	463	1	55.9	0.2	645	474	1,119	3	57.6	0.3
12:00～	391	192	583	1	67.1	0.2	272	204	476	2	57.1	0.4	663	396	1,059	3	62.6	0.3
13:00～	301	246	547	1	55.0	0.2	224	144	368	2	60.9	0.5	525	390	915	3	57.4	0.3
14:00～	409	252	661	1	61.9	0.2	297	294	591	3	50.3	0.5	706	546	1,252	4	56.4	0.3
15:00～	397	276	673	1	59.0	0.1	248	258	506	2	49.0	0.4	645	534	1,179	3	54.7	0.3
16:00～	270	300	570	0	47.4	0.0	307	372	679	1	45.2	0.1	577	672	1,249	1	46.2	0.1
17:00～	198	270	468	0	42.3	0.0	156	714	870	0	17.9	0.0	354	984	1,338	0	26.5	0.0
合計	3,417	2,995	6,412	10	53.3	0.2	2,654	2,652	5,306	14	50.0	0.3	6,071	5,647	11,718	24	51.8	0.2

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和7年2月3日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	126	474	600	0	21.0	0.0	150	312	462	0	32.5	0.0	276	786	1,062	0	26.0	0.0
09:00～	247	288	535	1	46.2	0.2	174	360	534	0	32.6	0.0	421	648	1,069	1	39.4	0.1
10:00～	198	264	462	0	42.9	0.0	174	318	492	0	35.4	0.0	372	582	954	0	39.0	0.0
11:00～	271	378	649	1	41.8	0.2	204	348	552	0	37.0	0.0	475	726	1,201	1	39.6	0.1
12:00～	156	396	552	0	28.3	0.0	150	258	408	0	36.8	0.0	306	654	960	0	31.9	0.0
13:00～	186	306	492	0	37.8	0.0	169	432	601	1	28.1	0.2	355	738	1,093	1	32.5	0.1
14:00～	217	426	643	1	33.7	0.2	175	384	559	1	31.3	0.2	392	810	1,202	2	32.6	0.2
15:00～	216	318	534	0	40.4	0.0	193	414	607	1	31.8	0.2	409	732	1,141	1	35.8	0.1
16:00～	138	342	480	0	28.8	0.0	126	390	516	0	24.4	0.0	264	732	996	0	26.5	0.0
17:00～	78	444	522	0	14.9	0.0	42	618	660	0	6.4	0.0	120	1,062	1,182	0	10.2	0.0
合計	1,833	3,636	5,469	3	33.5	0.1	1,557	3,834	5,391	3	28.9	0.1	3,390	7,470	10,860	6	31.2	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和7年2月3日

時刻	海方面						国道43号方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	18	85	103	7	17.5	6.8	18	72	90	0	20.0	0.0	36	157	193	7	18.7	3.6
09:00～	29	42	71	17	40.8	23.9	33	78	111	15	29.7	13.5	62	120	182	32	34.1	17.6
10:00～	58	24	82	28	70.7	34.1	54	18	72	30	75.0	41.7	112	42	154	58	72.7	37.7
11:00～	49	12	61	19	80.3	31.1	33	31	64	22	51.6	34.4	82	43	125	41	65.6	32.8
12:00～	37	48	85	13	43.5	15.3	59	12	71	11	83.1	15.5	96	60	156	24	61.5	15.4
13:00～	40	54	94	10	42.6	10.6	33	30	63	15	52.4	23.8	73	84	157	25	46.5	15.9
14:00～	20	18	38	8	52.6	21.1	32	48	80	8	40.0	10.0	52	66	118	16	44.1	13.6
15:00～	22	13	35	11	62.9	31.4	34	151	185	11	18.4	5.9	56	164	220	22	25.5	10.0
16:00～	18	18	36	0	50.0	0.0	20	42	62	2	32.3	3.2	38	60	98	2	38.8	2.0
17:00～	0	18	18	0	0.0	0.0	12	174	186	0	6.5	0.0	12	192	204	0	5.9	0.0
合計	291	332	623	113	46.7	18.1	328	656	984	114	33.3	11.6	619	988	1,607	227	38.5	14.1

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和7年2月13日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	372	1,020	1,392	0	26.7	0.0	198	618	816	0	24.3	0.0	570	1,638	2,208	0	25.8	0.0
09:00～	658	612	1,270	4	51.8	0.3	514	486	1,000	4	51.4	0.4	1,172	1,098	2,270	8	51.6	0.4
10:00～	842	618	1,460	2	57.7	0.1	564	618	1,182	0	47.7	0.0	1,406	1,236	2,642	2	53.2	0.1
11:00～	654	624	1,278	0	51.2	0.0	468	540	1,008	0	46.4	0.0	1,122	1,164	2,286	0	49.1	0.0
12:00～	614	492	1,106	2	55.5	0.2	403	426	829	1	48.6	0.1	1,017	918	1,935	3	52.6	0.2
13:00～	381	480	861	3	44.3	0.3	445	540	985	1	45.2	0.1	826	1,020	1,846	4	44.7	0.2
14:00～	681	516	1,197	3	56.9	0.3	589	522	1,111	1	53.0	0.1	1,270	1,038	2,308	4	55.0	0.2
15:00～	283	636	919	1	30.8	0.1	468	624	1,092	0	42.9	0.0	751	1,260	2,011	1	37.3	0.0
16:00～	258	744	1,002	0	25.7	0.0	552	834	1,386	0	39.8	0.0	810	1,578	2,388	0	33.9	0.0
17:00～	138	1,356	1,494	0	9.2	0.0	306	1,254	1,560	0	19.6	0.0	444	2,610	3,054	0	14.5	0.0
合計	4,881	7,098	11,979	15	40.7	0.1	4,507	6,462	10,969	7	41.1	0.1	9,388	13,560	22,948	22	40.9	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺） [令和7年2月分]

調査地点：No.2

調査日時：令和7年2月13日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	180	306	486	0	37.0	0.0	79	462	541	1	14.6	0.2	259	768	1,027	1	25.2	0.1
09:00～	270	444	714	0	37.8	0.0	133	390	523	1	25.4	0.2	403	834	1,237	1	32.6	0.1
10:00～	229	396	625	1	36.6	0.2	228	606	834	0	27.3	0.0	457	1,002	1,459	1	31.3	0.1
11:00～	258	342	600	0	43.0	0.0	199	414	613	1	32.5	0.2	457	756	1,213	1	37.7	0.1
12:00～	144	504	648	0	22.2	0.0	246	534	780	0	31.5	0.0	390	1,038	1,428	0	27.3	0.0
13:00～	288	492	780	0	36.9	0.0	110	480	590	2	18.6	0.3	398	972	1,370	2	29.1	0.1
14:00～	240	378	618	0	38.8	0.0	294	468	762	0	38.6	0.0	534	846	1,380	0	38.7	0.0
15:00～	306	690	996	0	30.7	0.0	180	630	810	0	22.2	0.0	486	1,320	1,806	0	26.9	0.0
16:00～	234	564	798	0	29.3	0.0	78	378	456	0	17.1	0.0	312	942	1,254	0	24.9	0.0
17:00～	150	756	906	0	16.6	0.0	126	756	882	0	14.3	0.0	276	1,512	1,788	0	15.4	0.0
合計	2,299	4,872	7,171	1	32.1	0.0	1,673	5,118	6,791	5	24.6	0.1	3,972	9,990	13,962	6	28.4	0.0

交通量調査結果（堺基地周辺） [令和7年2月分]

調査地点：No.3

調査日時：令和7年2月13日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）	交通量（台）				大型車 混入率 （%）	廃棄物 輸送車 混入率 （%）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	282	912	1,194	0	23.6	0.0	219	745	964	4	22.7	0.4	501	1,657	2,158	4	23.2	0.2
09:00～	486	546	1,032	0	47.1	0.0	493	486	979	1	50.4	0.1	979	1,032	2,011	1	48.7	0.0
10:00～	546	439	985	1	55.4	0.1	684	523	1,207	1	56.7	0.1	1,230	962	2,192	2	56.1	0.1
11:00～	510	600	1,110	0	45.9	0.0	547	576	1,123	1	48.7	0.1	1,057	1,176	2,233	1	47.3	0.0
12:00～	426	432	858	0	49.7	0.0	475	462	937	1	50.7	0.1	901	894	1,795	1	50.2	0.1
13:00～	390	480	870	0	44.8	0.0	288	432	720	0	40.0	0.0	678	912	1,590	0	42.6	0.0
14:00～	612	492	1,104	0	55.4	0.0	391	498	889	1	44.0	0.1	1,003	990	1,993	1	50.3	0.1
15:00～	505	516	1,021	1	49.5	0.1	296	420	716	2	41.3	0.3	801	936	1,737	3	46.1	0.2
16:00～	384	1,110	1,494	0	25.7	0.0	266	570	836	2	31.8	0.2	650	1,680	2,330	2	27.9	0.1
17:00～	312	1,668	1,980	0	15.8	0.0	162	1,146	1,308	0	12.4	0.0	474	2,814	3,288	0	14.4	0.0
合計	4,453	7,195	11,648	2	38.2	0.0	3,821	5,858	9,679	13	39.5	0.1	8,274	13,053	21,327	15	38.8	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和7年2月13日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	13	12	25	13	52.0	52.0	0	6	6	0	0.0	0.0	13	18	31	13	41.9	41.9
09:00～	13	6	19	13	68.4	68.4	28	1	29	29	96.6	100.0	41	7	48	42	85.4	87.5
10:00～	18	7	25	19	72.0	76.0	18	7	25	19	72.0	76.0	36	14	50	38	72.0	76.0
11:00～	15	1	16	16	93.8	100.0	13	1	14	14	92.9	100.0	28	2	30	30	93.3	100.0
12:00～	9	2	11	11	81.8	100.0	5	1	6	6	83.3	100.0	14	3	17	17	82.4	100.0
13:00～	11	7	18	12	61.1	66.7	14	2	16	16	87.5	100.0	25	9	34	28	73.5	82.4
14:00～	6	1	7	7	85.7	100.0	7	1	8	8	87.5	100.0	13	2	15	15	86.7	100.0
15:00～	8	1	9	9	88.9	100.0	10	1	11	11	90.9	100.0	18	2	20	20	90.0	100.0
16:00～	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-	0	0	0	0	-	-
17:00～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	93	37	130	100	71.5	76.9	95	20	115	103	82.6	89.6	188	57	245	203	76.7	82.9

注：堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。

交通量調査結果（泉大津基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.A

調査日時：令和7年2月14日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	276	1,050	1,326	0	20.8	0.0	234	1,014	1,248	0	18.8	0.0	510	2,064	2,574	0	19.8	0.0
09:00～	486	696	1,182	0	41.1	0.0	361	696	1,057	1	34.2	0.1	847	1,392	2,239	1	37.8	0.0
10:00～	566	558	1,124	2	50.4	0.2	534	570	1,104	0	48.4	0.0	1,100	1,128	2,228	2	49.4	0.1
11:00～	570	660	1,230	0	46.3	0.0	528	636	1,164	0	45.4	0.0	1,098	1,296	2,394	0	45.9	0.0
12:00～	474	642	1,116	0	42.5	0.0	468	522	990	0	47.3	0.0	942	1,164	2,106	0	44.7	0.0
13:00～	396	480	876	0	45.2	0.0	409	642	1,051	1	38.9	0.1	805	1,122	1,927	1	41.8	0.1
14:00～	444	690	1,134	0	39.2	0.0	636	792	1,428	0	44.5	0.0	1,080	1,482	2,562	0	42.2	0.0
15:00～	474	630	1,104	0	42.9	0.0	469	684	1,153	1	40.7	0.1	943	1,314	2,257	1	41.8	0.0
16:00～	264	846	1,110	0	23.8	0.0	378	828	1,206	0	31.3	0.0	642	1,674	2,316	0	27.7	0.0
17:00～	210	1,170	1,380	0	15.2	0.0	216	1,590	1,806	0	12.0	0.0	426	2,760	3,186	0	13.4	0.0
合計	4,160	7,422	11,582	2	35.9	0.0	4,233	7,974	12,207	3	34.7	0.0	8,393	15,396	23,789	5	35.3	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（泉大津基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.B

調査日時：令和7年2月14日

時刻	泉北方面						助松JCT方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	127	84	211	1	60.2	0.5	49	342	391	1	12.5	0.3	176	426	602	2	29.2	0.3
09:00～	198	138	336	0	58.9	0.0	205	186	391	1	52.4	0.3	403	324	727	1	55.4	0.1
10:00～	210	162	372	0	56.5	0.0	174	126	300	0	58.0	0.0	384	288	672	0	57.1	0.0
11:00～	216	96	312	0	69.2	0.0	246	156	402	0	61.2	0.0	462	252	714	0	64.7	0.0
12:00～	252	126	378	0	66.7	0.0	192	120	312	0	61.5	0.0	444	246	690	0	64.3	0.0
13:00～	150	156	306	0	49.0	0.0	234	240	474	0	49.4	0.0	384	396	780	0	49.2	0.0
14:00～	222	204	426	0	52.1	0.0	246	210	456	0	53.9	0.0	468	414	882	0	53.1	0.0
15:00～	198	228	426	0	46.5	0.0	162	186	348	0	46.6	0.0	360	414	774	0	46.5	0.0
16:00～	150	252	402	0	37.3	0.0	168	240	408	0	41.2	0.0	318	492	810	0	39.3	0.0
17:00～	90	426	516	0	17.4	0.0	120	276	396	0	30.3	0.0	210	702	912	0	23.0	0.0
合計	1,813	1,872	3,685	1	49.2	0.0	1,796	2,082	3,878	2	46.3	0.1	3,609	3,954	7,563	3	47.7	0.0

交通量調査結果（泉大津基地周辺）〔令和7年2月分〕

調査地点：No.C

調査日時：令和7年2月14日

時刻	フェニックス方面						泉大津方面						合計					
	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）	交通量（台）				大型車混入率（%）	廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車			大型車類	小型車類	計	廃棄物輸送車		
08:00～	42	120	162	0	25.9	0.0	60	42	102	0	58.8	0.0	102	162	264	0	38.6	0.0
09:00～	78	72	150	0	52.0	0.0	114	60	174	0	65.5	0.0	192	132	324	0	59.3	0.0
10:00～	66	36	102	0	64.7	0.0	108	78	186	0	58.1	0.0	174	114	288	0	60.4	0.0
11:00～	84	84	168	0	50.0	0.0	84	72	156	0	53.8	0.0	168	156	324	0	51.9	0.0
12:00～	36	84	120	0	30.0	0.0	72	126	198	0	36.4	0.0	108	210	318	0	34.0	0.0
13:00～	72	66	138	0	52.2	0.0	96	90	186	0	51.6	0.0	168	156	324	0	51.9	0.0
14:00～	72	96	168	0	42.9	0.0	96	132	228	0	42.1	0.0	168	228	396	0	42.4	0.0
15:00～	96	96	192	0	50.0	0.0	102	102	204	0	50.0	0.0	198	198	396	0	50.0	0.0
16:00～	48	54	102	0	47.1	0.0	60	90	150	0	40.0	0.0	108	144	252	0	42.9	0.0
17:00～	36	18	54	0	66.7	0.0	36	294	330	0	10.9	0.0	72	312	384	0	18.8	0.0
合計	630	726	1,356	0	46.5	0.0	828	1,086	1,914	0	43.3	0.0	1,458	1,812	3,270	0	44.6	0.0